

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2022年3月28日

事業所名： 宗友福祉会 天使園

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

Table with 7 main columns: 区分, チェック項目, 事業所の現状評価 (with sub-columns for 高い, どちらか高い, 低い, どちらか低い, 低い), 保護者の方の評価 (with sub-columns for 高い, どちらか高い, 低い, どちらか低い, 低い), 評価を踏まえた改善内容・改善目標. Rows include categories like 環境・体制整備 and 業務改善.



関係機関との連携(続き)	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	16	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>●様々な機関が連携した研修を受けることで、自分の抱えている悩みを伝え、改善策のアイデアを広げることにも繋がっている。</li> </ul>							
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	11	4	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>●感染防止のため、全体での交流は今年度行っていない。</li> <li>●コロナの関係で交流する機会が難しくなった。</li> <li>●今年はコロナウイルス感染対策として、園全体での他園との交流は控えている。</li> </ul>	24	6	5	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>●下の子を連れており、保育園の交流ができない時に、先生が付き添いで交流先に行ってくれて助かった。</li> <li>●感染防止の為制限はあると思うが、我が子は恥ずかしがりやで、月1回1人で交流を行ってもあまり意味がないように感じる為、交流は希望しなかった。クラスごとなどで他園と交流する機会があっても良いと思う。</li> <li>●コロナ禍なので交流ができないのは仕方ない。</li> <li>●年少のため、年中・年長となったら交流できる機会があればと思う。</li> <li>●交流ができないのは仕方ない。落ち着いて安心して過ごせるようになら交流の機会があればうれしい。</li> <li>●現在は感染予防で難しい状況だが、交流を考えてくれた。</li> <li>●感染症が落ち着いている間は実施した。</li> <li>●今は感染防止の関係で交流はないが、以前はあった。</li> <li>●感染防止の為、交流を実施できず残念。来年度少しでも交流できればと思う。</li> </ul>	●地域との交流や就園、就学に向けた交流の実施については、関係機関等と連携を図りながら実施していきます。できる限り地域との繋がりを持てるよう努めて参ります。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	8	7	3	●新型コロナウイルス感染防止のため中止となっているものが多い。						
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	17	1	●見学や入園説明会の際に説明している。	43					<ul style="list-style-type: none"> <li>●分かりやすく説明してくれており、紙面でも渡してくれている。</li> <li>●細かく丁寧に説明してもらっている。</li> <li>●手紙等で説明がある。</li> </ul>	
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	18		●保護者へ児童発達支援計画書の写しを渡し、児童発達支援ガイドライン、ホームページ、保育所保育指針についての計画内容の説明をしている。	43					<ul style="list-style-type: none"> <li>●いつも丁寧。</li> <li>●アドバイスをもらいながら内容の説明をもらっている。</li> </ul>	
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	17	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●月1回年間12回の保護者勉強会(天使園保護者おはなし会)を実施。感染予防対策として現在はZOOMで実施している。月ごとにテーマを設定しており、令和3年度については               <ol style="list-style-type: none"> <li>①児童発達支援ガイドラインについて</li> <li>②数学、就園について</li> <li>③相談支援事業所について</li> <li>④子どもの育ちについて</li> <li>⑤愛着形成について</li> <li>⑥ペアトレ(外部講師)※全4回</li> <li>⑦現場の職員からの報告</li> <li>⑧卒園児保護者のおはなし</li> <li>⑨協働運動について</li> <li>⑩褒め方(リフレーミングの手法)</li> <li>⑪教材の活用について</li> <li>⑫言葉について(講師:言語聴覚士)のプログラムで実施している。</li> </ol> </li> </ul>	39	1	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>●たくさん勉強会を開催してもらっている。</li> <li>●家族の事に関して相談したり話をきいてもらっている。</li> <li>●おはなし会に参加することで色々な話が聞ける。</li> <li>●毎月のおはなし会のおかげで子どもへの接し方が変わってきた。十分な家庭支援をもらっている。</li> <li>●子どもとの関わりや褒め方など学べる場があつて良い。</li> <li>●家庭支援プログラム等も多く行われているが、仕事などの都合で参加できないこともあり参加したい。</li> <li>●勉強会を開催してくれたら、資料をもらったり、アドバイスをもらったりして学ばせてもらっている。</li> <li>●勉強会に参加できず資料のみしか見ていない為、少し分かりづらい所もあった。</li> </ul>	●今年度からおはなし会の録音配信を開始致しました。その他についても、ご不明な点がありましたら、遠慮なくご連絡ください。		
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	17	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ZOOM配信や電話連絡等を通して、毎月保護者に状況を伝えていきます。またその中で家庭での様子を伺うことで園と家庭での情報共有が出来る。</li> <li>●連絡ノートで伝えたり、家庭連絡をおこない、子どもの様子を伝えていく。</li> <li>●連絡ノートや電話連絡、個別でのZOOM配信を通して保護者の方と子どもさんの様子の情報共有を行い、今後の支援について話し合いを行っている。</li> </ul>	40	1	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ちょっとした成長でも気づいてその日に連絡をくれた。一緒に成長を喜んでくれることが嬉しかった。</li> <li>●自宅での困りごとについて話を聞いてくれて、子どもへの関わり方を教えてもらった。</li> <li>●電話、個別、送迎、連絡帳などで状況を共有している。</li> <li>●毎日の連絡帳に活動の様子を細かく書いてくれている。</li> <li>●先生が子どもの状況を詳しく説明してくれたため、現在の発達状況を理解しやすい。</li> <li>●連絡ノートでのやり取りや、迎えの際や電話連絡にて、伝え合うことができています。</li> <li>●グループ個別になると、他クラスの先生にも見てもらえて良いが、担任の先生と話す機会は減ってしまう。</li> <li>●友達とのやりとりや、よく一緒にいる友達、できたこと、できないこと、よく取り組んでいる遊びなどももっと教えてほしい。</li> </ul>	●電話、バス、個別支援(ZOOM)等を使用して、できる限りご家庭へのご連絡をするよう、職員へ周知致します。 ●連絡ノートを中心に、活動の様子を具体的に伝えていくよう、職員へ周知致します。		
5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	18		●定期的に保護者へ連絡し、家庭での様子を伺っている。助言については担当職員からだけでなく、状況に応じてクラス全体で話し合い今後の関わり方を見つけて、保護者へ伝える。	40	1	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子どもや家庭に合ったアドバイスをもらい、助かっている。</li> <li>●連絡ノートや電話、迎え時に色々話をしてもらい助かっている。</li> <li>●電話や家庭訪問で困りごとに関するアドバイスを受けられて助かっている。</li> <li>●個別の際にアドバイスをもらっている。</li> <li>●困った時にはいつも助言をもらっている。</li> <li>●子どものことで相談した際に、すぐに対策を考えてくれた。今後何かあっても、先生がいると思えば心強い。</li> <li>●困ったことがあり先生に相談すると、アドバイスをくれて助かっている。</li> </ul>				
6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	16	2		20	12	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>●おはなし会での他の保護者の顔を見ながら意見交換できている。</li> <li>●感染防止として保護者間で関わる機会があまりなかった。</li> <li>●おはなし会の後などに開催している。</li> <li>●感染症の関係で、保護者同士で関わる機会がないが、仕方ない。</li> <li>●コロナ禍なので今は難しいと思うが、以前はangelcafeなどで保護者同士話す機会があった。</li> <li>●リモートの為、保護者同士で話や情報共有ができにくい。</li> </ul>	●保護者同士での話をすることは、次年度は何らかの形で検討していきたいと思えます。			

保護者への説明責任・連携支援(続き)	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	18									<ul style="list-style-type: none"> <li>●子どもが怪我をした時、すぐに連絡をくれて対応がとても早く安心して通園することができている。</li> <li>●即時対応していると思う。</li> <li>●苦情はないため、その後の対応は分からない。</li> </ul>			
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	17	1					42			<ul style="list-style-type: none"> <li>●他のクラスの先生まで情報伝達されており、すごいと思う。</li> <li>●連絡ノートにその日の出来事などを細かく書いてくれて、連絡事項も細かく記載してくれている。</li> <li>●連絡ノートはもらって、迎えの際や電話などでこまめに連絡をもらい、しっかりとコミュニケーションをとれていると思う。</li> </ul>			
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	18						43				<ul style="list-style-type: none"> <li>●毎月のおたよりで発信してもらっている。</li> <li>●毎月の行事などは定期的に行事の詳細も早めに伝えてくれていて、助かっている。</li> <li>●「天使の輪だより」にて、行事やクラスの様子などが分かり、子どもも一緒に見ている。</li> <li>●いつも楽しく見ている。写真も掲載されていてうれしい。</li> </ul>		
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	18						42			1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●注意されている。</li> <li>●今まで特に困ったことや問題は起きていないため、適切に管理されていると思う。</li> </ul>		
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	17	1					41	2			<ul style="list-style-type: none"> <li>●MACメール、プリント等で分かりやすく連絡をもらっている。</li> <li>●色々なマニュアルを早めに周知してくれている。特に感染症対策は変わる都度早急に周知してくれている。</li> <li>●園内に掲示しており、目にしたことがある。</li> <li>●感染症への対応が慎重であると感じる。MACメールでは家族が濃厚接触者となった場合やPCRを受けるような場合には園に連絡をとる指示であったが、兄弟の園が休園になっただけで濃厚接触者ではないのに休むよう求められるのは、納得できない。元氣な子どもの学びの機会を過度な対応で奪わないでほしい。</li> </ul>	●感染症対策については、今後もご理解、ご協力をお願い致します。その都度丁寧にご説明させていただきます。	
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	18						41	1		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●毎月、色々な災害を想定して実施している。</li> <li>●子どもが避難訓練の様子を覚えてくれた。</li> <li>●定期的に災害に応じた避難訓練を行っている。</li> </ul>	●毎月様々な災害を想定して訓練を実施しています。今後も毎月実施して参ります。	
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	17	1											
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・理解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	16	2											
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	18												
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	18												
満	1	子どもは通所を楽しみにしているか											43	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子どもがいきいきしている。日々の先生の支援、対応、子どもへの接し方に感謝している。ずっと天使園に通っていたと思うくらい。子どもにとっても親にとっても安心できる楽しい場所。</li> <li>●子どもが毎日楽しく通所していることが一番の喜び。</li> <li>●家でも園での写真を見てとても嬉しそう。</li> <li>●「あと何回来たら天使園？」と週末になると質問されるほど楽しみにしている。</li> <li>●休みの日に「天使園い？」と確認するくらい大好きな様子。</li> <li>●家でも園の写真や担当の先生の写真を見て笑っている。</li> <li>●指動で行っている。</li> <li>●家を出る際に自分でカバンを持って靴を履きに行くので、喜んで登園している様子。</li> <li>●バスに乗る際に泣くこともあるが、楽しんで行っていると思う。</li> </ul>	

<p>足度</p>	<p>2 事業所の支援に満足しているか</p>	<p>42</p>	<p>1</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子どもに寄り添い、愛情を注いでもらい色々な面を伸ばしてもらい、アドバイスももらい、とても安心して通っている。</li> <li>●子どものことはもちろん、兄弟や保護者のことをいつも気にかけてくれて、細やかな心遣いや配慮にとても満足している。どの先生も親切にしてくれて、ありがたい。</li> <li>●天使園に通うようになって、自分の気持ちを言葉で伝えてくれるようになり、活き活き活動し成長している姿に、いつも嬉しく思う。</li> <li>●大変満足している。ゆっくりではあるが、毎日通園するようになってとても成長を感じている。</li> <li>●とても満足している。先生がいつも笑顔で話しかけやすい。安心して預けている。</li> <li>●家で見るには限界がある為、園に通えて良かったと思う。先生の優しい対応に感謝している。</li> <li>●入園説明会では、個別指導が月2回と聞いていたが、感染予防等の関係で1回になっている。このまま1回で今年度が終わりそう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●今後におきましても、遠慮なくご意見に相談を頂けたらと思います。</li> <li>●改善できる所は改善をして、よりよい事業所運営に努めて参ります。</li> </ul>
-----------	-------------------------	-----------	----------	---	--